

しもつけし ぎかい だより

令和6年11月15日発行

令和6年第3回定例会 9月議会

—— 今号のポイントは？ ——

- 執行状況チェック&本市の財政状況は？
令和5年度決算審査特集 … P 2
- 令和6年度一般会計補正予算 … P 4
- 12名の議員が市政を問う 一般質問 … P 9
- 読めば答えが見えてくる!?
ぎかいだよりクイズ … P 16

総務常任委員会



旧国分寺庁舎東駐車場

教育福祉常任委員会



こばと園事業

経済建設常任委員会



仁良川地区土地区画整理事業

各常任委員会で 現地調査を実施しました

常任委員会審査報告は
P6・7をご覧ください

しもつけ市議会だよりは議会ホームページでもご覧いただけます
ホームページ <http://www.city.shimotsuke.lg.jp>

下野市 市議会 [検索](#)



NO.74

令和6年第3回 定例会

9月2日(月)～9月26日(木)

令和6年第3回定例会は、9月2日から9月26日までの25日間の会期で開催されました。

市長提案（追加議案含む）により、報告7件、令和5年度決算認定8件、令和6年度補正予算6件、条例の一部改正等の議案7件の計28件が提出されました。

また、陳情2件の審査が行われたほか、一般質問では3名の会派代表質問、9名の個人質問が行われ、市の対応や考え方を問いました。

令和5年度決算をチェック！税金の使い方を確認しました

市長は、翌年度の予算を決める令和7年3月の定例会までに、監査委員がチェックした前年度決算について、議会の審査・認定を受けなければなりません。

9月議会（通称：決算議会）では、一般会計及び5つの特別会計、水道事業会計、下水道事業会計について決算内容の説明を受け、代表監査委員からの審査報告、総括質疑（4ページに質疑の一部が掲載されています）、総務・経済建設・教育福祉の各常任委員会の審査を経て、本会議ですべて決算を認定しました。

令和5年度一般・特別会計歳入歳出決算

会 計 名		歳 入	歳 出
一般会計		303億8,882万 円	277億7,520万7千円
特別会計	国民健康保険	54億2,368万1千円	52億 462万6千円
	後期高齢者医療	7億6,086万2千円	7億4,486万1千円
	介護保険	46億5,822万7千円	44億4,957万6千円
	石橋駅周辺土地区画整理事業	1億4,331万6千円	9,324万2千円
	仁良川地区土地区画整理事業	5億3,211万5千円	4億1,101万6千円

令和5年度企業会計決算（税込）

区 分		収 入	支 出
水道事業	収益的収支	10億6,750万7,441円	9億1,174万4,742円
	資本的収支	2億2,021万5,396円	7億 864万1,563円
下水道事業	収益的収支	22億7,199万1,103円	19億4,575万1,545円
	資本的収支	8億 484万2,410円	13億5,545万8,427円

健全な財政を維持しています

実質赤字比率、連結赤字比率、将来負担比率はマイナスであり（マイナスのほうが良い）、実質公債費率についても国の示す基準を大幅にクリアし、健全財政を継続しています。経常収支比率は近年上昇傾向のため、市税などの一般財源の確保や、行財政改革による経費の縮減および事業評価などに基づいた予算措置がさらに重要となっています。

主な財政指標の推移

項 目	令和3年度	4年度	5年度	数値の見方
財政力指数	0.719	0.703	0.693	1に近いほど財源に余裕がある
経常収支比率(%)	84.5	89.8	93.5	低いほうが良い
経常一般財源比率	96.5	101.6	101.6	100を超えるほど一般財源に余裕がある

過去の決算状況は市ホームページをご覧ください。
こちらの二次元コードを読み取ってアクセスできます。→



決算審査報告を行う
星野代表監査委員

監査委員による決算審査意見

・予算の執行は適正と認められる

一般会計の歳入歳出決算は、共に前年度に比べ減額となった。歳入は、市税、法人事業税交付金などが増え、国庫支出金、財産収入などが減額となった。歳出は、衛生費、商工費、土木費などが増え、労働費、農林市産業費、教育費が減額となった。翌年度に繰り越す財源を除いた実質収支は、前年度に比べ増額となった。

物価高騰が市民生活や経済活動に影響を与え、生活支援、事業者支援などの経済対策が実施された。しかしながら、持続可能な財政運営のため、さらなる行財政改革の推進が求められる。

令和5年度一般会計決算

歳入(入ったお金)

総額303億8,882万円

(前年度比 -7,836万8千円 0.3%減)

●市税(市民税、固定資産税など。個人と法人がある)

103億9,322万2千円(前年度比 +1億3,879万4千円 1.4%の増)

[主な要因]

- ・個人市民税においては、賃金上昇に伴う給与所得等の増加
- ・法人市民税においては、企業業績の好調等による増加
- ・固定資産税においては土地評価額の見直しによる増加

●国庫支出金(特定の事業のため国から配分される)

46億9,625万5千円(前年度比 -3億7,730万4千円 7.4%減)

[主な要因]

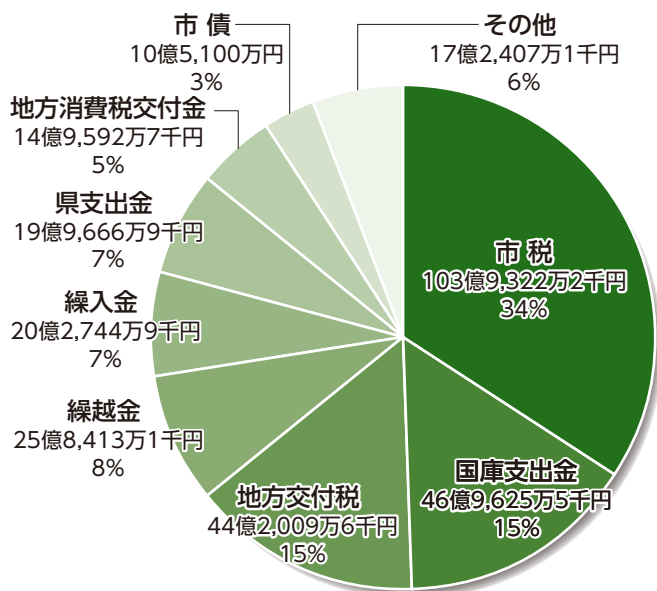
- ・都市構造再編集中支援事業補助金の減少
- ・子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金の減少
- ・保育所等整備交付金の減少

●県支出金(特定の事業のため県から配分される)

19億9,666万9千円(前年度比 +2億2,050万4千円 12.4%増)

[主な要因]

- ・子どものための教育・保育給付交付金の増加
- ・こども医療費補助金増加



歳出(使ったお金)

総額277億7,520万7千円

(前年度比 -1億785万円 0.4%減)

●総務費

36億2,485万4千円(前年度比 -5,592万8千円 1.5%減)

- ・財政管理費(各種基金積立金など) 12億1,510万2千円
- ・情報管理費(情報ネットワーク管理事業など) 2億9,538万8千円
- ・財産管理費(庁舎等施設管理など) 1億5,940万3千円

●民生費

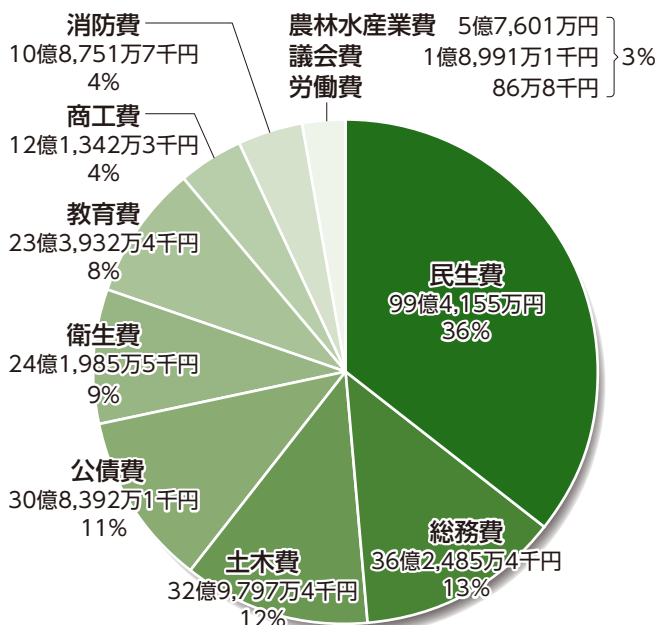
99億4,155万円(前年度比 +3億128万9千円 3.1%増)

- ・社会福祉総務費(医療費助成など) 26億5,403万1千円
- ・保育園費(保育園の運営、教育、保育施設型委託など) 22億1,493万5千円
- ・障がい福祉費(障がい者給付事業など) 18億2,655万8千円

●土木費

32億9,797万4千円(前年度比 +4億7,500万6千円 16.8%増)

- ・下水道費(下水道事業会計負担金など) 8億6,018万8千円
- ・道路橋梁新設改良費(市道の新設改良など) 7億4,440万2千円
- ・道路維持費(市道維持管理など) 6億4,788万6千円



令和5年度一般会計決算書「実質収支に関する調書」

区 分	金 額
①歳入総額	303億8,882万 円
②歳出総額	277億7,520万7千円
③歳入歳出差引額(形式収支)	26億1,361万3千円
④翌年度に繰り越すべき財源	3億6,977万6千円
⑤実質収支(翌年度繰越金)	22億4,383万7千円



令和5年度決算の詳しい内容は、広報しもつけ11月号(P.6～)をご覧ください。

条例その他

議決した主な議案についてお知らせします。

地域公共交通会議条例の一部改正

運賃及び料金に関する事項を協議する必要があるときは、地域公共交通会議とは別に構成員を限定した運賃協議会等において協議されることとなる。



令和6年度各会計補正予算を議決

一般会計補正予算 (第3号)

定額減税補足の臨時特別給付金支給事業に計上

9,062万1千円を追加し、歳入歳出予算総額を281億8,084万8千円としました。

歳入では、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金、財政調整基金繰入金を計上し、歳出では、定額減税を補足する臨時特別給付金支給事業費9,100万円を計上しました。

■令和6年度一般会計補正予算

会 計 名		補 正 額	補正後の予算額
一般会計	第3号	9,062万1千円	281億8,084万8千円

一般会計補正予算 (第4号)

予防接種、石橋駅周辺・仁良川土地区画整理事業に計上

13億6,913万8千円を追加し、歳入歳出予算総額を295億4,998万6千円としました。

歳出では、学童保育補助金、新型コロナワクチン接種費、農業振興の担い手総合対策支援補助金、天平の丘公園周辺施設整備費、石橋駅周辺及び仁良川土地区画整理事業特別会計繰出金等を計上しました。

■令和6年度各会計補正予算

会 計 名		補 正 額	補正後の予算額
一般会計	第4号	13億6,913万8千円	295億4,998万6千円
特別会計	国民健康保険(第2号)	1億9,080万1千円	47億9,848万4千円
	後期高齢者医療(第1号)	1,600万1千円	8億4,606万4千円
	介護保険(第1号)	1億3,900万9千円	47億8,487万 円
	石橋駅周辺土地区画整理事業(第1号)	6,361万1千円	7,241万 円
	仁良川地区土地区画整理事業(第1号)	3,850万1千円	2億8,627万3千円

総括質疑

市長から提案された議案について、疑問点を問います。

新型コロナワクチン接種事業

Q 市が3,500円の補助を行う事業だが、コロナワクチン接種を促すことにならないか伺う。

A 予防接種の一定のリスクは認識しているが、厚労省は、重症化の予防効果が認められ有効であると位置づけている。また不安のある方は、かかりつけ医などに相談して自らの意思で接種いただくように周知する。

下水道事業決算認定

Q 使用料収入で汚水処理費用を賄うとしたら、使用料はどの程度引き上げなければならないと見込んでいるのか伺う。

A 下水道使用料の適正な額に関する調査、審議をするため上下水道料金審議会を開催している。独立採算制に持っていくため検討しながら料金も一緒に考えていく。

陳情第3号 「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情

陳情の趣旨

政府に対し、最低賃金法を全国一律制度に改正すること、労働者の生活を支えるため最低賃金1,500円以上をめざすこと、そして、最低賃金の引き上げができ、経営が継続できるように中小企業への支援策を抜本的に拡充・強化し、国民の生命とくらしを守ることを求めるものである。



経済建設常任委員会での意見

最低賃金は、公益、労働者、使用者の代表により構成される中央最低賃金審議会の審議結果を参考に、都道府県最低賃金審議会が地域の実情を踏まえ審査され、都道府県の労働局長が決定している。本要望にある全国一律に引き上げすることは、地域の実情を考慮した賃金にはならず、地域経済を破綻させる恐れがある。

本市の中小企業にとっても、コロナ後の業績が回復していない状況も見られ、賃金は業績の上昇に伴い上げるべきものとするなど、陳情に反対する意見が出された。

委員会表決の結果

「不採択」
とすべきもの

本会議表決の結果

委員会表決結果に賛成多数により

「不採択」に決定

陳情第4号 再審法改正を求める意見書を政府等に提出することを求める件

陳情の趣旨

えん罪犠牲者を救済するために、刑事訴訟法の再審規定（再審法）について、再審における検察手持証拠の全面開示と、再審開始決定に対する検察官の不服申立て（上訴）の禁止を内容とする改正を国に求めるものである。



総務常任委員会での意見

現在、検察手持証拠について裁判で開示してもらえる手続きはあるが、弁護士力量に委ねられる部分が大きいとのこと。

陳情の趣旨は理解できるとの意見がある一方、高度の専門的知見をもって扱うべき問題であり、すでに与野党国会議員が「えん罪被害者のための再審法改正を実現する議員連盟」を結成、下野市選挙区選出議員を含む300名以上の議員が積極的に活動している現段階では、これに委ねるべきとの意見が出された。

委員会表決の結果

「不採択」
とすべきもの

本会議表決の結果

委員会表決結果に賛成多数により

「不採択」に決定

こんにちは！
下野市議会です



FMゆうがお(87.9MHz)の行政情報番組「しもつけピタッとラジオ(12:00～12:55)」内で発信中！

毎月最終月曜日です。

♪ ぜひ、お聴きください ♪



※アプリ「FM++(ぶらぶら)」でいつでも・どこでもラジオ放送を聴くことができます。



常任委員会 審査報告

定例会で委員会付託された議案などについて、各常任委員会での審査内容をお知らせします。

総務常任委員会

◎小谷野 晴夫 ○金子 康法
石田 陽一 貝木 幸男 山下 みゆき

認定第1号 令和5年度一般会計歳入歳出決算認定

消防債

- Q** 「緊急防災・減債事業債」について、対象事業と起債の充当率、交付税措置の有無を伺う。
- A** 消防団第1分団第1部に配備された消防ポンプ車の購入費であり、充当率は100%で交付税措置率は70%である。

駐輪場維持管理事業

- Q** 駐輪場指定管理者施設管理運営費について、約2,800万円の委託料の内容を伺う。
- A** 市内3か所にある自転車駐車場に係る指定管理委託料で、ほとんどが人件費としてシルバー人材センターへの委託費用である。令和5年度はシフトの見直しを行い、前年度から359万9千円引き下げた。



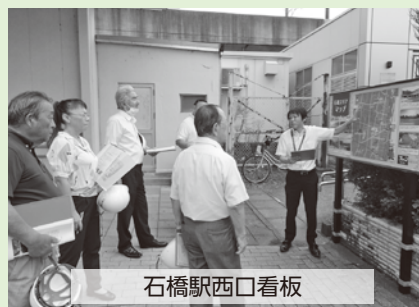
現地調査



第1分団第1部薬師寺コミセン詰所



石橋駅自転車駐輪場



石橋駅西口看板

経済建設常任委員会

◎伊藤 陽一 ○松山 裕
大島 昌弘 石川 信夫 五戸 豊弘 加藤 好雄

認定第1号 令和5年度一般会計歳入歳出決算認定

産地パワーアップ事業補助金

- Q** 意欲ある農業者が高収益作物や栽培体系の転換を図った実績を伺う。
- A** いちご農家において、パイプハウスの導入や自動換気装置の活用により作業時間軽減を図り、高収益に繋げる活動を行った。

道路構造物長寿命化事業

- Q** 橋梁点検の実施頻度を伺う。
- A** 法定点検であり、平成26年度から一橋当たり5年周期で実施し、令和5年度は2回目の点検である。市内234橋のうち36橋を実施した。



現地調査



(仮称) 下野スマートインターチェンジ



天平の丘公園駐車場



麦・大豆生産技術向上事業

認定第1号 令和5年度一般会計歳入歳出決算認定

教育支援体制整備事業補助金

Q 事業内容について伺う。

A 令和5年度から、国・県の補助と市の負担で開始した教員業務支援員配置事業であり、教員の働き方改革の一環として、1日に3時間教員の業務の一部を支援するものである。

しもつけっ子応援プロジェクト

Q 業務委託先と事業内容を伺う。

A 県の助産師会に委託し、こんにちは赤ちゃん訪問の1か月後に、再度助産師が赤ちゃん見守り訪問をして、おむつ券を交付する事業である。また、扶助費の対象者は、新たに出生した380名である。



現地調査



きらら館



南河内第二中学校 トイレ改修



南河内小中学校プール

議会年間スケジュール

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
アカデミー研修等	第2回定例会	議長会研修等	第3回定例会	行政視察・懇談会等	第4回定例会	議長会研修等	第1回定例会				

市議会議員は、議会としての活動以外に、随時研修会等の参加や地域行事に出席するなど幅広く活動しています。議会としての活動については、P.15議会の動きをご覧ください。

次回

日	月	火	水	木	金	土
11月24日	25	26	27	28	29	30
				本会議		
				開 会	一般質問	
12月1日	2	3	4	5	6	7
	本会議		常任委員会			
	一般質問					
8	9	10	11	12	13	14
					本会議	
					閉 会	

**第4回定例会
(12月議会)の予定**

※会議の予定は変更になることがあります。
※日程が決定次第、市議会ホームページでお知らせいたします。

第3回定例会の審議結果

議案などに対する各議員の賛否の状況です。

議員の賛否が分かれたもの

議員の賛否が分かれたもの

○…賛成

●…反対

(議長は表決に加わらない)

議案等 番号	付 議 事 件	結果	山下 みゆき	西本 由利子	鈴木 一司	石川 浩	松山 裕	加藤 好雄	金子 康法	伊藤 陽一	五戸 豊弘	貝木 幸男	石川 信夫	相澤 康男	大島 昌弘	石田 陽一	小谷 野晴夫	秋山 幸男	村尾 光子
認定1号	令和5年度下野市一般会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	－	○	○	○	○
認定2号	令和5年度下野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	－	○	○	○	○
認定3号	令和5年度下野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	－	○	○	○	○
認定4号	令和5年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	－	○	○	○	○
認定5号	令和5年度小山栃木都市計画事業石橋駅周辺土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	－	○	○	○	○
認定6号	令和5年度小山栃木都市計画事業仁良川地区土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	－	○	○	○	○
議案60号	専決処分の承認（令和6年度下野市一般会計補正予算（第3号））	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	－	○	○	○	○
議案61号	令和6年度下野市一般会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	●	○	●	○	－	○	○	○	○

陳情は、委員会表決「不採択とすべきもの」についての表決です。

陳情3号 [不採択]	「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求め る意見書」の採択を求める陳情	不採択	○	○	●	●	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●
陳情4号 [不採択]	再審法改正を求める意見書を政府等に提出するこ とを求める件	不採択	●	○	●	●	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●

全会一致で答申・同意・承認・可決されたもの

議案等番号	付 議 事 件	議案等番号	付 議 事 件
認定7号	令和5年度下野市水道事業会計決算認定	議案67号	令和5年度下野市水道事業会計未処分利益余剰金の処分
認定8号	令和5年度下野市下水道事業会計決算認定	議案68号	令和5年度下野市下水道事業会計未処分利益余剰金の処分
議案62号	令和6年度下野市国民健康保険特別会計補正予算 (第2号)	議案69号	下野市地域公共交通会議条例の一部改正
議案63号	令和6年度下野市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第1号)	議案70号	栃木県後期高齢者医療広域連合規約の変更
議案64号	令和6年度下野市介護保険特別会計補正予算 (第1号)	議案71号	財産の貸付け
議案65号	令和6年度小山栃木都市計画事業石橋駅周辺土地区画整 理事業特別会計補正予算 (第1号)	[追]議案72号	下野市国民健康保険条例の一部改正
議案66号	令和6年度小山栃木都市計画事業仁良川地区土地区画整 理事業特別会計補正予算 (第1号)	[追]・・・追加議案	

議会に報告があったもの (表決はありません)

議案等番号	案 件 名	内 容
報告6号	令和5年度健全化判断比率及び資金不足比率	全会計が黒字決算。実質公債費比率は4.0% (昨年度2.9%) と良好な財政状態を維持している。
報告7号	令和5年度公益財団法人下野市農業公社の経営状況 報告書の提出	農地集積推進事業、農作業受委託推進事業、営農集団及び農業生産法人育成事業など、令和5年度の事業報告。新型コロナの感染症法上の位置づけが5類感染症になったことにより市民農園まつりなどの事業を実施した。
報告8号	令和5年度株式会社道の駅しもつけの経営状況報告 書の提出	令和5年度 (第14期) の事業報告。売上は道の駅しもつけ、ふれあい館、三王山ふれあい公園を合わせて19億7,294万円 (税込) となった。道の駅しもつけではレジや急速充電器の交換、店内エアコンの入れ換え工事などが行われた。
報告9号	令和5年度一般財団法人グリムの里いしばしの経営 状況報告書の提出	ホール事業や企画展示事業など、令和5年度の事業報告。
報告10号	専決処分の報告について	市道での事故に係る損害賠償金額6万6,787円の決定。
報告11号	専決処分の報告について	市道での事故に係る損害賠償金額3万8,216円の決定。
報告12号	令和5年度下野市教育委員会点検・評価報告書の 提出	令和5年度の教育委員会に関する事務事業の点検及び評価の結果を報告。

市政を問う 一般質問

一般質問はインターネットで動画を公開しています。
各議員の記事右上の2次元コードによりご覧ください。

第3回定例会では、12名の議員が市政に対し質問を行いました。質問と答弁の内容を要約して掲載します。

今回の質問者は

【会派代表質問】

1. 伊藤 陽一 議員(一心会).....P 9
2. 貝木 幸男 議員(清明会).....P 10
3. 石川 浩 議員(下野市民派クラブ)・・P 10

【個人質問】

4. 松山 裕 議員.....P 11
5. 秋山 幸男 議員.....P 11
6. 山下みゆき 議員.....P 12
7. 金子 康法 議員.....P 12
8. 小谷野晴夫 議員.....P 13
9. 西本由利子 議員.....P 13
10. 加藤 好雄 議員.....P 14
11. 村尾 光子 議員.....P 14
12. 相澤 康男 議員.....P 15



会派代表質問

一心会

いとうよういち

伊藤陽一 議員が問う



スケボー

スケートボードパークの設置について

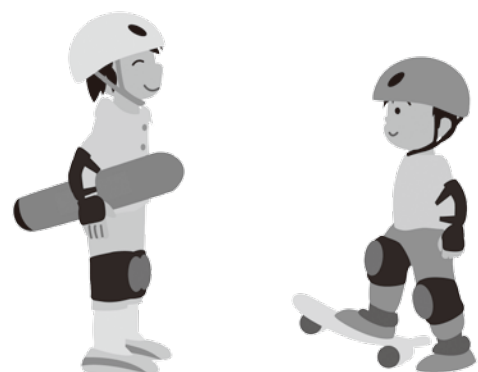
市長 スケートボード場の設置に向けた準備を進める

Q 「怒られないで練習ができる場所が欲しい」との思いから、スケートボードパーク設置を市に求める署名活動を行ったとの新聞記事があり、その後、要望書の提出があった。五輪においても10代の選手が金メダル、銀メダルを獲得し、日本勢の活躍があったが、これらを踏まえて、要望書の提出からこれまでどのように取り組んだか伺う。

A 市長 要望書の提出に際しての意見交換では、協議して検討を進める旨を伝えた。実現可能な施設の選定に向け検証を重ね、利用実態調査を実施し、様々な意見や感想を得た。これらの意見交換、さらに周辺自治体の事例調査など、多角的な検討を進めた結果、立地条件・管理運営方法・周辺環境・利用者の利便性などを総合的に勘案し、きらら館の東側駐車場の一部を試行的なスケートボード場として開設することが、適切であると判断した。

今後は、運営方法・利用規定などを定め、設置に向けた準備を進めていく。

こうした情報を積み重ね、安全安心で快適なスケートボード場の設置の可能性を検討していく。





会派代表質問
清明会



かい き ゆき お
貝木幸男 議員が問う

防災対応

地域防災計画の見直しの検証について

市長 「避難勧告」を「避難指示」に統一して情報を発信

Q 地域防災計画は、令和4年3月に計画の見直しが行われた。1年半経過した現在の進捗、取組について伺う。

A 市長 従来は、「警戒レベル4」の段階では2段階で避難に関する情報を出していたが、今後は避難指示に統一して情報を発信する。また、帰宅困難者対策として、一時滞在するための備品や備蓄食料を整備し、市内事業者への啓発活動に努めていく。

その他、防災活動を行ううえで、男女双方の目線から取組が必要であり、自主防災組織の立ち上げと各種防災活動の活性化促進に努めていく。防災士登録制度は、現在8名に登録いただいている。防災士活動の周知を図るとともに、資格取得費用に対する一部補助制度等をPRし、女性防災士を含め登録者の増加に繋げていきたい。

災害廃棄物処理の体制については、市災害廃棄物処理計画を策定し、二次災害の可能性が少ないと判断した市有地15箇所の中から適切な仮置場を選定し利用していく。



会派代表質問
下野市民派クラブ



いし かわ ひろし
石川 浩 議員が問う

景観形成

太陽光パネル景観形成配慮事項の順守状況は

市長 下野市景観ガイドラインに基づき緑化等の配慮事項を確認している

Q 下野市景観計画ガイドラインが発行され、景観条例が施行されている。そのなかの、景観形成基準では「太陽光パネルは緑化等の配慮」が明記されているが、実施確認の状況を伺う。

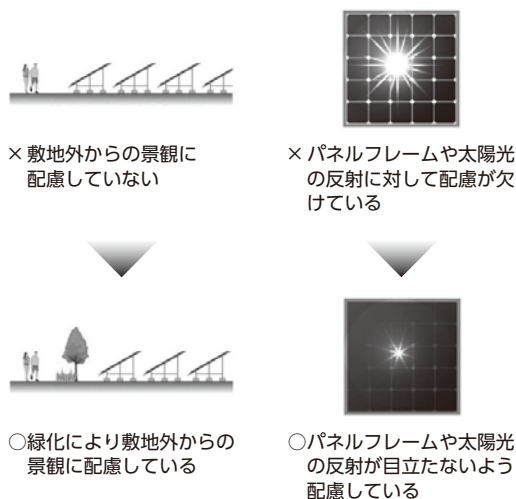
A 市長 届出事業者が緑化等に配慮いただくよう指導し、事業完了時に実施状況を確認している。

Q 太陽光パネルは、水没時に感電や火災の危険がある。ハザードマップ浸水エリア内に自立型太陽光パネルは設置されているか伺う。

A 市長 栃木県太陽光発電設置の設置・運営に関する指導指針に基づき、一定条件以上のパネル設置には事業概要書の提出が必要である。事業計画書により浸水エリア内の設置は4件把握している。

Q 太陽光パネルには有害物質が含まれるが、廃棄手法やリサイクルの取組はあるか。

A 市長 使用済みパネルが適切に処分されるよう、設置の際、事業者に対して終了後の速やかな撤去等について積極的に指導していく。



下野市景観計画ガイドラインより抜粋



個人質問



まつ やま ひろし
松山 裕 議員が問う

施設活用

大松山運動公園陸上競技場活用について

教育長

多くの市民が利用できる施設となるよう管理運営を行っていく

Q 新型コロナ5類移行後の利用実績について伺う。

A 教育長 令和5年度の陸上競技の利用件数が590件(41.5%増)、サッカー場は10件(16.7%減)利用者数は、3万1,992人で令和4年度より増加している。

Q 陸上競技場の維持管理について伺う。

A 教育長 天然芝の維持に2,229万円、清掃の管理費に69万円、その他に諸費用を要する。

Q 第4種公認競技場更新費用について伺う。

A 教育長 昨年12月に公認期間5年間延長の手続きを実施し、更新費は総額713万9千円である。

Q 多くの市民が利用でき、かつ収益が見込めるための利用方法の検討はあるか伺う。

A 教育長 栃木SCによるサッカー教室の開催、県中学校陸上競技大会、下都賀ジュニア陸上競技大会を実施した。プロサッカーチームの誘致により、多くの収益が見込めるが収容人数の基準を満たしていないため誘致は難しい状況である。

Q 市内のラジオ体操47団体が一堂に会して陸上競技場で開催することはできないか伺う。

A 健康福祉部長 今後、多くの市民が活用するための方法を検討していく。



大松山運動公園 陸上競技場



個人質問



あき やま ゆき お
秋山幸男 議員が問う

学校給食

石橋中学校の給食施設の改修予定は

教育長

令和9年度に調理器具等の更新を含めた大規模改修を計画している

Q 生徒数が減少している中で、既存の施設活用(国分寺給食センター)は考えているのか。

A 教育長 既存の学校給食施設の余剰能力を活用することも、大規模改修費用等の経費削減につながる有効な手段であると考えられる。早急に石橋中学校生徒数の推移と既存施設の余剰能力を検証し、今年度中に対応方針を決定したい。

Q 公共施設マネジメントについて、施設の改修や更新時期を見通し、中長期的視点による計画的公共施設マネジメントの取組が必要である。今後、公共施設マネジメントの基本方針の再思考は検討されるのか伺う。

A 市長 副市長を筆頭に「公共施設マネジメント推進委員会」を設置し、中長期的視点に立った公共施設等の適正配置及び公有資産の利活用を進めている。



石橋中学校給食施設



個人質問



やました
山下みゆき 議員が問う

災害対策

災害が起きたと想定、具体的な対応策は

市長 能登半島地震で得られた貴重な体験を活かし防災・減災に対応する

Q 指定避難場所における電気、水、トイレ、食料の対策を伺う。

A 市長 第一次避難場所3箇所、最大39箇所の指定避難所を開設可能である。避難所には、ポータブル電源、電気自動車を配置し、非常時における電源確保について民間事業者と協定を締結している。防災倉庫には、最大避難者9,930名を想定し、食料25,132食、水6,064ℓ、お粥、ミルク、哺乳瓶、その洗浄容器、オムツ、便利トイレ18施設・付属消耗品150セット、トイレ用テント20セット、自動ラップ式トイレ4セット・付属消耗品60セットを備蓄している。

Q パネル・風力・自転車等の自家発電機設置の検討はできないか伺う。

A 市民生活部長 検討課題とする。

Q 水を必要としないバイオトイレの設置は検討できないか伺う。

A 市民生活部長 研究し有効であれば検討する。

Q 歴史的建造物や文化財の災害後の対策を伺う。

A 教育長 国指定6件、県指定13件、市指定88件の指定文化財は、文化財保護法により国・県の補助金を活用し修理することができる。



本市は災害対策を徹底している



個人質問



かね こ やす のり
金子康法 議員が問う

IT 資格

IT パスポート取得による人材育成の推進は

市長 市職員のIT資格取得を支援し、行政のDX推進充実に繋げたい

Q 人材育成の一環とした国家資格「ITパスポート」の取得支援について伺う。

A 市長 デジタル化を推進するため、6月から全庁的に呼びかけ、職員への受験料助成・人事評価上の加点等を行うこととした。すでに21名の応募と2名の合格者がいる。

Q 令和3～7年度を計画期間として策定された「本市DX推進方針」の計画推進状況を伺う。

A 市長 「書かない窓口」「行かない窓口」等の導入や庁内のペーパーレス化も図ってきたが、今後も更なるサービス拡大を推進していく。

Q IT資格取得支援を市内民間に展開できないか。

A 市長 現在策定中の、第3次産業振興計画で実施しているアンケート調査を踏まえ検討したい。



(注釈)「ITパスポート」

経済産業省が認定する国家試験で、ITに関する基礎的な知識を証明する資格。

「下野市のDX(Digital Transformation)」

4つの基本方針

1. 利便性の高い市民サービスの実現
2. デジタル技術を活用した行政事務の効率化
3. セキュリティ対策の徹底
4. 誰もがデジタル社会の恩恵を享受できる環境整備



個人質問



こやのはるお
小谷野晴夫 議員が問う

指定管理

今後の天平の丘公園内 国分寺跡の活用は

市長 指定管理制度で民間のアイデアを参考にご利用しやすい公園を目指す

- Q 天平の丘公園内の国分寺跡について、平成25年度に新能^{たきぎのう}を行って以降、あまり活用されていない。今後の活用について伺う。
- A 市長 国分寺跡は国の史跡に指定されており、活用できる範囲も限られるが、今後は、指定管理制度による民間のアイデア等を参考に、たくさんの方に利用していただける公園を目指していきたい。
- Q 大松山運動公園内の「こもれび広場」など、土地区画整理地内に比較的新しく整備された公園には日陰が少なく、ゆっくり休める場所がない。高木植樹以外の方法で暑さ対策を実施できないか。
- A 市長 近年開発された公園は、高木類の植樹を極力控える対応を行ってきた。公園は多くの方が憩いや交流の場として利用する空間であり、地球温暖化による猛暑日が年々増加している中で、公園内に日陰を設けることは重要である。今後、利用頻度の高い公園については、施設の現状を改めて精査し、周辺環境などを分析し日陰の確保に向けた取組を行っていく。



下野国分寺跡



個人質問



にしもと ゆりこ
西本由利子 議員が問う

東の飛鳥

事業の目的と達成度を 伺う

教育長 本市の歴史文化の保存活用を検討・実施し、当初の目的は達成した

- Q 市民への周知が不十分ではないか。
- A 教育次長 若者や子育て世代への周知が重要であり、今後新しい切り口での講座やイベントの企画とその波及を目指す。
- Q 補助金などの支援を含め、歴史保存ボランティアとの協働を積極的に進めるべきではないか。
- A 教育次長 エゴマ灯明の会などは、ボランティア団体と協働している。補助金などは、その在り方について今後研究していきたい。
- Q 6億8千万円を費やした「風土記の丘資料館」の本事業における役割とは何か。
- A 教育次長 広報のための活動拠点としての位置づけと、本市の歴史文化の特性を理解していただくための機能としている。
- Q 今後の主な計画を伺う。
- A 市長 かつて歴史の中心地であり、本市と歴史的にも繋がりのある奈良県明日香村との連携、交流を含め協定に力を入れていく。また、当該地域の世界遺産登録も後押しし、有益な交流を目指したい。



東の飛鳥のロゴマーク



個人質問



かとうよしお
加藤好雄 議員が問う

被害想定

被災者に寄り添った きめ細かな災害支援を

市長 被害想定と備えを点検し、地域防災計画や各種マニュアルを見直す

Q 茨城県の東海第二原発で事故が起きた場合、原発から30km圏内の笠間市の住民を受け入れる。県外広域避難の協定内容と対応について伺う。

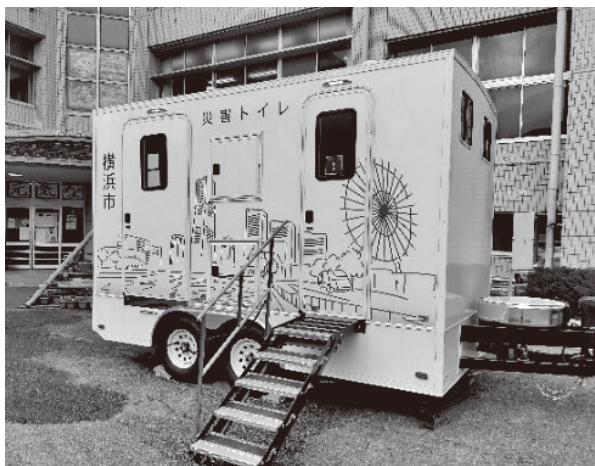
A **市長** 複合災害は想定していない。計画避難者は5,700人で、放射性物質のスクリーニング後、車両で「ふれあい館」に受け入れる。その後、市内15施設に分散して避難するが、本市が被災した場合、受け入れを断ることも可能である。

Q 能登半島地震における避難所運営の検証結果（内閣府）を市はどう受け止め、対応するのか。

A **市長** 本市は自主避難所の設置よりも在宅非難が多いと思われる。自治会や民生委員・児童委員と連携して安否確認、自主防災組織の設置を推進する。トイレ対策には、トイレカーやトイレトレーラーを所有する団体との災害協定の締結等を検討していきたい。

Q 避難住民をラジオでつなぐ「FMゆうがお」は被災者支援にどう活用するのか。

A **市民生活部長** 最新情報を周知していく。被災者の状況については、今後協議し検討する。



能登半島地震における
横浜市から派遣された「トイレトレーラー」



個人質問



むらおみつこ
村尾光子 議員が問う

水質検査

環境汚染が懸念される PFAS対策は万全か

市長 水道水配水ごとに水質検査実施、5年度から水源井原水も検査開始

Q 市内にはPFASを使用や貯蔵していた工場は存在するのか。本市に隣接する自衛隊駐屯地での使用実績、貯蔵についてはどうか。

A **市長** 日本ではPFASのうちPFOSとPFOAは2011年までに製造・販売が禁止されている。化学物質排出移動量届出制度により、国が公表している令和4年度までのデータでは、栃木県内ではPFOS・PFOAに関する届出情報はなかった。この期間は市内での排出は行われていないと判断される。貯蔵状況は確認できていない。防衛省は全国の自衛隊駐屯地の消火用水槽水からPFOS・PFOAを検出したことを公表している。防衛省PFOS処理実行計画に基づき既に処分し、宇都宮駐屯地の消火剤や消火設備専用水槽水についても、令和4年度末までに処分を完了した、と防衛省は公表している。

Q 本市水道水は原水についてもPFOS・PFOA水質検査を実施すべきではないか。

A **市長** 国は、水道水の水質管理目標設定項目に指定し、PFOS・PFOA合算値での暫定目標値を定めた。本市は令和4年度から水質検査を実施し、5年度から水源井ごとに原水の検査を開始した。



(注釈)PFAS

有機フッ素化合物のうち、ペルフルオロアルキル化合物及びポリフルオロアルキル化合物の総称



個人質問



あい ざわ やす お
相澤康男 議員が問う

学校運営

学校教員の長期休暇の対応について伺う

教育長

子どもたちの学習や生活に負担をかけないように努める

Q クラス担当教員、学科担当教員の突然の長期休暇に対して県との連携はどのようなか。

A 教育長 補充職員の配置までは時間を要している。特に中学校は教科担任制のため、教科の免許を保有する補充職員の確保は、極めて難しい状況である。下都賀教育事務所にも情報を提供し、補充職員の任用に向け、前もって事務手続きを進める。

資源回収の対応について・不法投棄について

Q 資源回収の対応について伺う。

A 市長 紙や瓶・缶などは、ゴミではなく資源として回収することが必要である。資源物を分別保管するコンテナやネットは市の提供が可能。

Q 不法投棄対策について伺う。

A 市長 不法投棄を未然に防ぐため、警察署や栃木県小山環境管理事務所と連携を図りながら廃棄物監視員によるパトロールを実施して不法投棄撲滅に取り組んでいる。その他、下野市不法投棄等監視カメラ貸与に関する要綱に基づき、自治会からの要望に応じて監視カメラの貸出や、不法投棄される可能性のある場所に不法投棄防止看板等の貸出を行っている。



議会だより編集委員会主催 議員研修会を開催しました

「議会だより」は市民の皆様手に取っていただけるよう、わかりやすく伝わりやすい文章を作り心掛けています。

今回、タウン誌「もんみや」でお馴染み株式会社新潮プレスを講師にお招きし【読みやすい文章の書き方】をテーマにご講話いただきました。

今後、議会だよりが市民の皆様にとって、より身近な存在になればと思っています。



議会の動き

8月

- 1日 千葉県富津市行政視察来庁
- 7日 教育福祉常任委員会
- 19日 令和6年度中学生議会
- 20日 経済建設常任委員会
真岡市行政視察来庁
- 21日 教育福祉常任委員会(模擬オンライン委員会)
議員研修会(オンライン研修)
- 26日 議会運営委員会・議員全員協議会
FMゆうがわ「こんにちは！下野市議会です」
議会だより編集委員会
- 29日 経済建設常任委員会(模擬オンライン委員会)

9月

- 2日～26日 第3回定例会
- 10・11日 総務常任委員会
- 12・13日 教育福祉常任委員会
- 17・18日 経済建設常任委員会
- 24日 議会運営委員会・議員全員協議会
議会活性化特別委員会
議員研修会(読みやすい文章の書き方講座)
- 26日 議会だより編集委員会

10月

- 8日 議会だより編集委員会
- 9日 香川県宇多津町行政視察来庁
- 9日・10日 全国市議会議長会研究フォーラム
(岩手県盛岡市)
- 17日 宮城県東松島市行政視察来庁
- 17日・18日 総務常任委員会行政視察
- 21日・22日 経済建設常任委員会行政視察
- 23日 議会だより編集委員会
- 24日 栃木県議会議長会・研修会
岩手県釜石市行政視察来庁
- 25日 議会だより編集委員会
- 29日 議員研修会(重層的支援体制について)

中学生議会を開催しました

8月19日(月)、4階議場において下野市中学生議会が開催されました。

中学生議会は、下野市の将来を担う子どもたちが市議会議員の役割を体験し、主権者としてまちづくりを身近なものとして捉え、中学生の視点から政策提言する機会を設けることを目的としています。

各中学生議員による一般質問の詳細は、11月15日発行の「中学生ぎかいだより」をご覧ください。



議員辞職について

令和6年8月30日付、坂倉 司 議員より辞職願が提出され、地方自治法第126条の規程に基づき、同日付で許可されました。

お詫びと訂正

令和6年8月15日発行(第73号)、14ページ「金子康法 議員」一般質問の見出し4文字に誤りがありました。

正しくは次のとおりです。
お詫びして訂正いたします。
(誤)「環境整備」
(正)「学校教育」

市議会主催講演会の開催について

議会基本条例に基づき、よりよいまちづくりに向けた講演会を開催します。(申し込みは不要です)

日 時：11月30日(土)

開 演：午後1時30分(午後1時開場)

場 所：市役所2階会議室

テーマ：「ミライの議会議員の在り方について」
～地方議員のなり手不足の解消に向けて～



講師 江藤俊昭氏

ぎかい
だより

クイズ

1

9月2日から26日の会期で開催された9月議会(第3回定例会)は通称：〇〇議会と呼ばれる。

2

令和5年度一般会計の歳出総額は、〇〇〇億7,520万7千円となりました。

3

中学生議会は8月〇〇日に開催されました。

《前号のクイズの答え》 ①：12 ②：3 ③：かんぴょう

何ができるかは
お楽しみ
クリスマス
プレゼント♪



《応募方法》

①～③までのクイズの答え・住所・氏名・年齢・議会だよりを読んだ感想をお書きのうえ、ハガキ・FAX・メールのいずれかの方法でご応募ください。

正解者の中から、抽選で5名の方に「クリスマスプレゼント」をお送りします。(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。)

《ハガキのあて先》

〒329-0492 下野市笹原26番地
下野市議会事務局

「議会だよりクイズコーナー」宛

《FAX》 0285 (32) 8614

《Eメール》 gikai@city.shimotsuke.lg.jp

《しめきり》

12月13日(金)(当日消印有効)

議会だよりの中に答えがあるので探してみてくださいね

編集後記

令和6年は、元旦から最大震度7の能登半島地震が発生し、私たち議員もあらためて自然災害発生の危険性はいつでもどこにでもあり得る、という思いを強くしました。本市においても、3月21日に震度5弱の地震があり、一部建物の被害はありましたが、人的被害がなかったことには、ほんと胸をなでおろす思いでした。そのためか、9月議会の一般質問には、災害対応に関する質問が数多くありました。私たちはこれからも、「市民の皆様の安心・安全を守っていく」ことを再認識しました。これからも、読みやすい・わかりやすいをモットーに、議会だより編集委員一同更なる努力をしてまいります。読者の皆様方のご意見・ご要望をお待ちしております。(鈴木一司)

下野市社会福祉協議会ボランティアセンターにおいて、議会だよりの音訊CDを貸し出しています。電話 0285(43)1236

発行 栃木県下野市議会 編集 議会だより編集委員会

委員長	伊藤 陽一
副委員長	鈴木 一司
委員	西本由利子
	松山 裕
	金子 康法
	貝木 幸男

※次号(No.75)は2月14日に発行します
下野市議会だより1部あたりの印刷製本費は約22.7円です。

UD
FONT

高齢者や視覚の弱い方にも配慮したユニバーサルデザインフォントを使用しています。